

安全で楽しく、よりよい学校生活にするために、次のようなことに気をつけましょう。

1. 安全な登下校をしましょう。

- (1) 交通安全に気をつけ、決められた道を集団登下校する。
 - ・道路は右側を歩き、横断する時は右左をよく見て渡る。
 - ・飛び出しは絶対にしない。(特に車のかけ、道の曲がり角)
- (2) 午前7時50分から午前8時の間に登校し、学校に来た後は勝手に校外へ出ない。登校中も、忘れ物を取りに帰らない。
- (3) 帰りは寄り道をせず、一度家に帰ってから遊びに出るようにする。
(特別な場合は担任の先生に朝のうちに連絡をする。)
- (4) 知らない人にはついていかない。「いかのおすし」を守る。
- (5) 黄色の安全帽を着用し、名札の名前が見えないようにする。
- (6) 防犯ブザーを携行する。(定期的に点検する。)

2. 楽しく気持ちのよい学校生活をするように努めましょう。

- (1) 明るくあいさつやはっきりとした返事ができるようにする。
- (2) 相手や時と場に合った正しい言葉づかいをする。
- (3) 廊下や階段は安全のため、右側を静かに歩くようにする。
- (4) 運動場で遊ぶようにし、車の通行に気をつける。
(坂や階段、児童玄関付近、駐車場では遊ばない。)
- (5) 学校の物、自分の物や友だちの物は大切に使う。
体育倉庫のものを使う場合は、先生の許可をもらう。
- (6) 自分の持ち物には名前を書く。
- (7) ハンカチを持参し給食の前やトイレに行った後はよく手を洗う。
- (8) 掃除を熱心に行い、みんなで学校の美化に努める。

3. きちんとした身なりや服装を心がけましょう。

- (1) 服装は奨励服・黄色の安全帽（登下校）を着用する。
上着はイートン型 夏は半袖の白シャツ（襟付き）
黒または紺のズボン、ひだスカート
名札を着用する（職員室で購入する。）セット160円
- (2) くつ下は、ひざ下までのスクールソックスとする。
（色は白、黒、紺。くるぶしが隠れるもの。儀式の日は白着用。）
- (3) 髪が肩にかかる場合や、前髪が長く、目を覆う場合はゴム（色は、黒、紺、茶、グレー）でくくる。安全のためピンは使用しない。
- (4) 通学靴は活動に適した着脱のしやすいものとする。（ハイカット不可）
- (5) 掃除の服装は赤白帽子・ハーフパンツ（女子）を着用する。
- (6) 気候や健康の状態に合わせて、上着の下にセーター類を着てよい。
- (7) 冬季の登下校の際には、防寒着（長ズボン、ジャンパー、手袋、ネックウォーマー）を着用してもよい。登校後は、防寒着を脱ぐ。
防寒着は体育用と兼用できる。その際は、活動しやすく、汚れても構わない、運動用のジャージを着用する。

4. その他

- (1) 国道では自転車に乗らない。
- (2) 自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶりましょう。
- (3) 学校に必要な物以外は持ってこない。
- (4) 欠席の時は学校に連絡帳や電話などの方法で連絡する。8:10までに
- (5) 欠席の時は登校班の人に一緒に登校できないことを連絡する。
- (6) 事故や大きなけがなど、変わったことがあれば学校に連絡する。
- (7) 下校後に学校に用事がある時は、職員室の先生に伝えて出入りする。（児童玄関から出入りしない。）
- (8) 帰宅時刻を守り、出来るだけ一人で行動しない。（放課後や休日もできるだけ防犯ブザーを携行する。）
- (9) 夜間（日没後）に外出する時は、保護者と一緒に行動する。